

訪問リハビリについて

智頭病院訪問看護ステーションでは、看護職員とリハビリ職員が、病气や障がいがある人の家庭（自宅・有料老人施設など）に訪問し、利用者・家族を支援する姿勢を日々心がけながら、在宅での療養生活をサポートしています。

訪問リハビリの現状

智頭病院は平成30年4月より訪問リハビリの専従として理学療法士1人を配置し、訪問看護ステーションからの訪問リハビリをスタートすることとなりました。



近藤 理学療法士

その背景には、智頭町の高齢化率は今年3月で40%を超え全国平均の高齢化率27%を大きく上回りました。在宅医療のニーズに応えるために、在宅サービスの強化は必要不可欠な時代に突入してきたことが伺えます。また、日本の医療の形は、『病院完結型』から『地域完結型』の医療へと転換してきています。そのことから、入院期間の短縮化がより一層推進され、在宅で治療や介護を受ける患者層も大きく変化してきました。今後は『在宅回復期』といった側面でのリハビリ専門職の関わりも必要なケースが増え、訪問リハビリの期待も大きくなってきています。

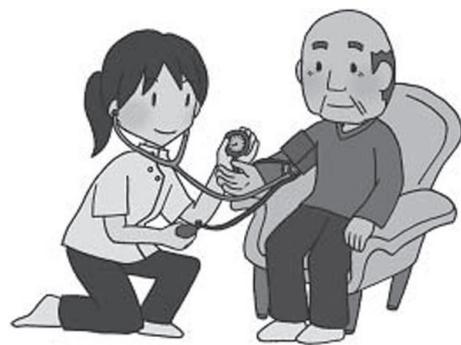
平成30年度の総利用者数は27人で訪問リハビリ実施件数は、年間670件にも及びました。主な対象者は骨折後や変形性関節症・脳梗塞や脳出血・心不全・慢性閉塞性肺疾患や肺炎後の人、認知症で生活に支障を来している人など様々です。訪問リハビリは、実際の生活場面に即したりハビリを

行うのはもちろんのこと、転倒する可能性が高い箇所や日常生活で支障を来している場面の把握、動作指導・環境調整、ご家族の介護負担を少しでも軽減できるよう介助方法のアドバイス等があります。実際に関わり、在宅での入浴も可能となった事例もありました。



住み慣れた家での動作訓練

また療養者の日々の健康状態のチェックも訪問時に行い、もし平常時の状態と異なる状況であれば、すぐに訪問看護師と連携を図り、異常所見の早期発見にも努めています。智頭病院の訪問リハビリについて少しでも関心を持っていただければ幸いです。



健康状態の把握

在宅でお困りの人はいつでもどこでも訪問リハで対応させていただきますので担当のケアマネ、又は、左記までご連絡ください。

連絡先

智頭病院

地域医療連携室

☎ 75-3211

問合せ先

国民健康保険智頭病院 総務課

☎ 75-3211